

講習の名称	【選択】 農業機械とポストハーベスト／食品化学、食品加工
講習の概要	<p>水稻や野菜作で使われている農業機械や農作業体系、農業機械の開発プロセスを解説します。また、収穫物の調製を行うポストハーベストの中で、乾燥や冷凍システムについて解説します。</p> <p>続いて、食生活が多様化する一方、飽食の時代となり、エネルギーや栄養素の過剰摂取など栄養摂取バランスが崩れ、生活習慣病の増加が重大な問題となっている。これらの予防のため、食生活による健康維持が期待される。食は生きるために最重要要素であり、食に関する正しい理解が必要不可欠である。本講義では、食と生活について取り上げるとともに、食品開発の実践を通じた人づくりの例を講述する。</p>
担当講師	片平 光彦（農学部担当准教授） 永井 毅（農学部担当教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 1 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県鶴岡市
会場・教室	農学部 3 号館 3 階 302 講義室
対象職種	教諭 栄養教諭
主な受講対象者	高等学校教諭（農業）、栄養教諭
受講予定人数	12 人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	午前：計算機かパソコン 午後：筆記用具
評価基準	午前：全時間出席していること。 午後：すべて出席が前提。レポート
評価の観点	午前：講習内容を理解しているかどうか。 午後：講義を踏まえて、今後の教育にどのように生かすかを、明確に記載していること。
その他特記事項	